



市政記者クラブ 様

令和 7 年 5 月 7 日

経済局イノベーション推進部  
スタートアップ支援課  
担当：鷺見<sup>すみ</sup>・佐橋 電話：972-3046  
(愛知県、浜松市、中部経済連合会と同時発表(10:30~))

# Tech GALA

## テックガラ ジャパン 「TechGALA Japan 2026」の開催を決定しました！

2020年に愛知、名古屋、浜松地域のスタートアップ・エコシステムの形成を目的に設立された、「Central Japan Startup Ecosystem Consortium」(構成：愛知県、名古屋市、浜松市、一般社団法人中部経済連合会、名古屋大学等 以下コンソーシアムという)は、国内外のスタートアップ・事業会社・投資家等が集う、テクノロジーの祭典「TechGALA Japan 2026」について、昨年度に引き続き開催することを決定しました。

また、本イベントのプロデューサーは、奥田<sup>おくだ ひろみ</sup>浩美氏に委嘱することとしましたのでお知らせします。

記

### 1 TechGALA Japan 2026 について

#### (1) 概要

全世界のスタートアップ・エコシステムプレイヤーが本地域に繋がるきっかけとなる「入口」として位置づけ、多様なプレイヤー間の共創の促進や本地域のスタートアップ・エコシステムのブランディングの強化、国際的な存在感を高めることを目的に開催する象徴的なイベント。

#### (2) 開催日程 (予定)

2026年1月27日(火)から1月29日(木)まで(3日間)

#### (3) 会場 (予定)

- ・栄地区 (ナゴヤイノベーターズガレージ、中日ホール&カンファレンスなど)
- ・鶴舞地区 (STATION Ai など)

#### (4) 実施主体

Central Japan Startup Ecosystem Consortium

#### (5) 企画内容

- ・世界的に著名なスピーカー等によるキーノートスピーチ
- ・国内外のスタートアップや事業会社・研究機関、投資家等のセッション
- ・スタートアップや事業会社等の展示
- ・音楽やアートなどを取り入れた文化醸成企画
- ・著名なスピーカーや投資家等と国内外の起業家等が密に交流できる企画
- ・様々な関係機関と連携したサイドイベント企画 等

#### (6) ウェブサイト URL

<https://techgala.jp>

(7) その他

東京都などが主催するスタートアップカンファレンス「SusHi Tech Tokyo 2025」において、コンソーシアムとして出展し、「TechGALA Japan 2026」のPRを実施します。

- ・日程：2026年5月8日（木）～5月10日（土）
- ・場所：東京ビッグサイト

**(参考1) TechGALA Japan 2025 の開催結果について**

(実施期間：2025年2月4日（火）から2月6日（木）まで)

項目	数値	項目	数値
来場者数（実数）	5,017名	セッション数	103回
商談数	832件	企業展示数	142社
サイドイベント数	90件	来場メディア数	41社

**(参考2) Central Japan Startup Ecosystem Consortium について**

- (1) 代表者：一般社団法人中部経済連合会 会長 みずの あきひさ 水野 明久
- (2) 構成組織：一般社団法人中部経済連合会、名古屋大学、愛知県、名古屋市、浜松市はじめ 295 企業・団体・大学等

**2 プロデューサーについて**

おくだ ひろみ  
**奥田 浩美** 氏

**<略 歴>**

- ・ムンバイ大学（在学時：インド国立ボンベイ大学）大学院社会福祉課程修了。
- ・1991年にIT特化のカンファレンス事業を起業。
- ・2001年に株式会社ウィズグループを設立。
- ・2008年よりスタートアップ育成支援に乗り出しスタートアップエコシステムビルダーとして活動開始。
- ・2013年に過疎地に「株式会社たからのやま」創業。地域社会課題×ITで何が出来るかを検証する事業を開始。スタートアップと地域というテーマを軸に多くのアクセラレータ開催やスタートアップイベントの統括を行う。
- ・2020年に一般社団法人ヘルス・アンド・ウェルビーイング・アライアンス（HAWA）を設立し、ビジネスインキュベータープログラムを展開。エンジェル投資・LP投資も行っている。
- ・TechGALA Japan 2025 プロデューサーを務め、当該イベントの成功を主導した。



**<奥田氏のコメント>**

2025年2月開催のTechGALA Japanが、もう随分前のことのように感じられるほど、社会は目まぐるしく変化し、地球規模の課題も増え続けています。初開催の成功を糧に、明確になった新たな課題と可能性に向き合い、より多くの人々を巻き込みながら、今回は更なる高みを目指します。世界を魅了するイベントを目指すとともに、その活動をイベントの枠を超えて広げていきたいと考えています。TechGALA Japan 2026に、どうぞご期待ください。

※名古屋経済記者クラブに同日提供